



# 参加登録店のメリット



『まちコン!』福山参加店として登録するメリットは…

エンターテインメントと出会いの場の創出をほどよく融合させ、参加者から大きな支持を集めている『まちコン!』福山。口コミやネット上の情報などで広がり、リピーターも多く受付開始から数日で定員オーバーになることも…現在、全国30都道府県以上で約300箇所近い開催事例があるという『まちコン!(街コン)』はそもそも栃木県宇都宮市で2004年に初めて開催された「宮コン」が発祥です。空き店舗が目立つようになった地元商店街に活気を取り戻そうと、地元の有志が主催しました。その後「宮コン」を参考に各地で街コンが開催されるようになりましたが、東日本大震災の影響でいったん休止状態へ…。それが震災直後の7月に被災地の福島県で「福コン」が行われたことがマスコミで大きく報道されこれをきっかけに全国区のイベントへと急激に広がっていったそうです。回を重ねるごとに規模を拡大している街コンも多く「宮コン」の場合、第1回目の参加人数は170人・参加店舗は4店だったのが、2012年3月の第37回目は参加人数が約3,000人・参加店舗48店舗へと大幅に規模を拡大しています。『まちコン!』福山はその「宮コン」を手本に地元零細企業が有志を募り、福山市民らで上げた非営利団体です。2012年2月の初回第1回目は申込総数約1,500人・参加人数が約1,100人・参加店舗44店でした…2012年12月の第2回目は舞台を郊外の遊園地に移し約900人が参加、2次会プランも開催…昭和町の会場に男女200人が集結しました。また『まちコン!』福山は企画・運営・サポートスタッフ全て地元市民のボランティア有志で構成しています。今後も他の街コン主催者との差別化を図り、継続できるイベント企画を提案していきたいと思っております。

## 『まちコン!』福山を開催するにあたり、こんな全体メリットがあります!!



### ■地域との一体感を感じられる!!

地元住民のライフサイクル…自然と行き付けの店に足を運び、狭い範囲の交流に留まりがちではないでしょうか…?

市民レベルで企画する『まちコン!』福山は、地域との繋がりを重視し「異業種」「沢山の出会い」

知らなかった店舗の発見・開拓もできます。

地域との結びつきが少ない、独身の若者や郊外に住む市民が、地域との繋がりを意識できる貴重な機会を持つことができます。

### ■地域の飲食店・企業を元気にする!!

イベントを通じて、今までとは違った客層を呼び込むことができます。

当日の飲食による店のPRだけでなく、協賛企業のクーポン券を参加者に配布することにより、

後日期間内に色々な特典サービスが受けれる等新しい販促PRの場を創出しています。

### ■街おこし・観光客の誘致

参加者の約40%弱の方が『まちコン!』福山がきっかけで、他地域・他県から訪れます。

地域と街、商店街を活性化できる新しい画期的なイベントとしてはもちろん…観光客の集客にも貢献します。



左参加店舗には目印として設置しております

## 店舗【メリット①】新規のお客様が無料で開拓できる!!

新規客の獲得は飲食店共通の悩みですから、これは強力な武器になります!

新規獲得といえば、ここ1~2年でグルーポン系のクーポンサイトが浸透してきました。

それと比べて『まちコン!』福山は主催者側で勝手にお客さんを集めてくれて広告効果がある上に損も少ない。

初めて来店されるお客様が多数いるためリピーターへの期待もできます!

「『まちコン!』福山開催日以外でお客さんが来てくれるようになった」という声も聞いています。

「普段は駅前には来ないけれど、今日出会った人と付き合うことになれば思い出の場所としてデートの候補地にもなる」。

『まちコン!』福山をきっかけに店を気に入った人たちだけでなく『まちコン!』福山で成立したカップルの再訪もあります。

## 店舗【メリット②】広告宣伝費をかけずに無料でPR宣伝ができる!!

高額な情報誌等に費用をかけなくて、広告宣伝費を一切かけずに店のPRができるため、一度参加した店舗からは概ね好評です。インターネット上の『まちコン!』福山公式HPやfacebook等での宣伝もでき、参加者の口コミによりお店の知名度・注目度もアップします!

当日配布する『まちコン!』福山案内MAPにも掲載されますので、当日来店されなくても次回の再来動機の信頼度もアップします。

当日来店した『まちコン!』福山参加者に、次回の来店を促す割引券等をお渡しいただければリピーターの獲得になることも…

## 店舗【メリット③】集客は主催者『まちコン!』福山事務局が担当します!!

イベント中は参加しているお客様が常にいる状態になります。

普段はオフィス街の企業に勤める方や近所のファミリーのご利用が多いですが、『まちコン!』福山はこうした人たち以外にも

お店のことを知ってもらうきっかけになります。

お客様から来店して飲食する場面までを誘導する販促ツールは中々ありません。

『まちコン!』福山は参加店舗にその集客の負担は一切お願いいたしません。

何もしない状態から参加者をお店にまで誘導・集客いたします。

## 店舗【メリット④】売上もある程度確保でき損も少ない!!

『まちコン!』福山参加登録店の旗が参加店の目印になります。

参加者より頂く参加費の運営方法は、主催サイドが店舗の座席を一律決まった金額での買上げが通常の方式になります。

集めた参加費から諸経費等を差引いた金額が席数に応じて分配されます。

1席の相場は3,000円~3,500円で20席を提供すれば6~7万円が収益になる計算です。

利益を上げるため『まちコン!』福山用のメニューを提供するなどして工夫する店舗もあります。

滞留時間が60分と短い『まちコン!』福山はメニュー数を限定したり、セルフサービス方式が一般的で普段のサービスより効率化が図れるのも利点です。

参加者の過剰な店替、暴飲暴食等を防ぐために『まちコン!』福山では入場チケット制(3件分)を導入しております。

チケット制度により参加者の来店偏り・乱立を防ぐ有効なシステムとしての効果も実績です。

### ■『まちコン!(街コン)』の特長

飲食店・物販店等の販売促進を兼ねた大規模合コンイベントである「街コン」が全国各地で開催されることにより、現在日本が抱えている以下の問題を解決しうる画期的なイベントであると考えています。

1) 経済の低迷による、消費の低迷

2) 消費の低迷による、飲食店の売上減少や商店街の衰退

3) 未婚率の増加や少子化による人口の減少

数千人の参加者が集まる大型合コンイベントは、地域・街の話題作りにもなり低迷していた商店街、飲食店の活性化にも貢献します。

また飲食店にとっては、イベントに参加することにより[公式HP]などでの露出やイベント参加者への認知度も上がり無料の広告宣伝ができます。

イベントの出会いにおける優位点は、地域・街ごとの大規模合コンであるため同じ地域・街での出会いの機会が高くなります。

このようにイベントは、地域・地方、地元の振興や活性化と、未婚率の増加・少子化という日本が抱えている問題解決に貢献できる画期的な大規模イベントです。

